

2026 年 10 月 26 日

エス. ラボ株式会社

省スペースで生産用、オートツールチェンジャー付
新型卓上 CNC フライス盤「Sprout -ATC シリーズ」11/1 発売
10/26～10/31 JIMTOF2026 会場で実機デモ

3D プリンタや工作機械を開発製造するエス. ラボ株式会社（京都府京都市伏見区、代表取締役 柚山精一）は生産現場の加工用としてニーズが増加している省スペースの小型工作機械・卓上 CNC フライス盤に当社初オートツールチェンジャーを標準装備した「Sprout -ATC シリーズ」を新たに開発、2026 年 11 月 1 日に発売します。

本製品は 10 月 26 日（月）～31 日（土）に開催される展示会「JIMTOF2026（第 33 回日本国際工作機械見本市）」に出展し当社ブースで実機によるデモンストレーションをご覧ください。



■開発背景

生産現場において CNC フライス盤は直線・曲線など複雑な形状の加工を可能にする、製造業を支える重要な産業機器です。一般的には大型で高機能・高精度のマシニングセンタが導入されますが、省スペースに対応した小型機械のニーズは多く、当社への依頼が増加しています。

当社のマーケティングではマシニングセンタを導入される生産現場の中には、精度・機能を限定して加工する用途も多くあります。また小型・省スペース機械の需要が高く、小ロット生産用のニーズは一定層あるもののそれに対する機械の選択肢が少ないのが実情です。

そこで当社は得意とする小型・省スペースの卓上 CNC フライス盤に、オートツールチェンジャーを標準装備した製品を当社で初めて開発しました。

本製品・卓上 NC フライス盤「Sprout ATC シリーズ」は 2026 年 11 月 1 日に新発売、先行して「JIMTOF2026」会場で初めて実機を展示します。

■製品概要

小ロット生産、試作品開発、研究開発用途など

当社初のオートツールチェンジャー標準装備。

- ・製品名称：卓上 CNC フライス盤「Sprout-ATC シリーズ」
- ・販売価格：
 - 「Sprout-3-ATC」(3 軸)：3 9 8 万円 (税別)
 - 「Sprout-4-ATC」(4 軸)：4 4 8 万円 (税別)
- ・発売日：2 0 2 6 年 1 1 月 1 日
- ・目標販売台数：初年度 5 0 台

■展示会出展概要

展示会名：JIMTOF2026 第 33 回日本国際工作機械見本市

会 場：東京ビッグサイト

会 期：2026 年 10 月 26 日 (月) ～ 10 月 31 日 (土) 6 日間

開場時間：10:00～17:00 (最終日は 16:00 まで)

エス. ラボ ブース番号 [S1036]

卓上 CNC フライス盤「Sprout-3-ATC」ほか展示

■小型工作機器のニーズ増に対応

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの「みんなの表彰台プロジェクト」において、当社は再生プラスチックを使用した表彰台のパーツ製造に協力しました。また昨年開催された大阪・関西万博では、パビリオン「日本館」へ 3D プリンタ機材を提供したメーカーとして知られています。

創業当時はものづくりの原点である工作機械の製造を事業としプラスチック成型機などを開発、その技術を生かして 3D プリンタ製造へと事業領域を拡大しています。

世界的に工作機械の市場規模は堅調に推移しており、ハイスペックな大型機械だけでなく機能やサイズ、価格など多様な仕様を求める生産現場も増加し、当社にも多数ご依頼いただいています。

国産のオートツールチェンジャー付き卓上 CNC フライス盤は業界でも少なく、「Sprout-ATC シリーズ」を標準製品として発売します。部品から組み立てに至るまで大半を内製化しており、カスタマイズにも柔軟に対応し幅広い分野の生産現場に展開したいと考えております。

■お問合せはこちらから

<https://slab.jp/contact/>